

教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

本学では、教員養成に関わる全教員の資質向上を目的として、アクティブラーニングに関する研修会の実施や学生による授業評価アンケート等による授業の改善・充実を図るFD活動を行っている。また教育実習先等との意見交換によって教育の最新の動向をとらえ学生指導に活かしている。

また上級生の教員採用試験を突破するための取り組みを「サクセス事例」として蓄積し、教員を目指す下級生が上級生に憧れその事例から学ぶという好循環が定着しつつある。「サクセス事例」は「教職センター・教職支援室」が計画・実施する教員採用試験対策講座等の支援業務、学部・学科が主導する指導業務等、種類豊富な取り組みによって支えられている。

例えば、低年次からの意識づけを目的とする「志塾」の開講、学習ステーションにおける基礎学力向上のための基礎講座、実務家教員による模擬授業や「描画・体育・ピアノ等」の実技指導、教員採用試験予備校の講師を招聘する対策講座等が意図的・計画的に実施されている。これらが「しかけ」となり「サクセス事例」の量的増加と質的改善につながっている。

さらに、上記「サクセス事例」に該当する4年生や教員として活躍している卒業生と現役生との交流の場の設定、各教育機関の管理職および管理職経験者による「教員に求められる資質・能力」に関する講座開講等、必要に応じた取り組みが模索され、積極的に実施されている。

本学における各学部・学科と「教職センター・教職支援室」との連携は、即戦力となる教員を輩出しその活躍に直結している。